

2015年度UNISEC総会

# 活動報告会 CanSat WG



- 平澤 遼 (慶應義塾大学)
- 中村 将大 (東京理科大学)

# 目次

## ❖ 2014年度 活動報告

- 大会結果 能代宇宙イベント
- 大会結果 ARLISS

## ❖ CanSat WG ロードマップ

- 長期ビジョン
- 現状の課題
- 目標を達成するための手段

# 2014年度 活動報告



## ❖ 大会結果

- 能代宇宙イベント
  - ランバック部門 優勝  
日本文理大学 NBUpjectチーム 1.72m
  - フライバック部門 優勝  
電気通信大学 フライト部隊 71.11m
  - ミッション部門 優勝  
大阪府立大学 小型宇宙機システムセンター

# 2014年度 活動報告

## ❖ 大会結果

- ARLISS

- カムバックコンペ 精度賞  
電気通信大学 MINELBA 390 m

- カムバックコンペ 速度賞  
九州工業大学 KINGS 9.5 m/s

➡ フルサクセスなし

- ミッションコンペ 優勝  
電気通信大学 CASSY ルーター設置



# CanSat WGの展望

## ❖ 長期ビジョン

「実用技術を実証する場としてのCanSat」

## ❖ 課題

1. そもそも、技術力がない  
→ 情報共有による底上げ
2. 横の繋がりが少ない  
→ CanSatを通じた交流の場

# ①情報共有

## ❖大会報告書の形式改善

- 情報公開レベルの共通化
- 失敗原因の追究・共有
- 検索性

## ❖CanSat知恵袋

Webベースの情報蓄積・共有

## ②CanSatを通じた交流の場

### ❖ アイデアソン/ハッカソンの実施

- 新規参入者の増加
- 新たなコンペを探る

### ❖ CanSat講習会

### ❖ 相互レビュー会

- 他チームからの客観的な意見

定期的に行うことで  
団体を超えたつながりを形成

さいごに



**Facebookページ, 知ってますか?  
ぜひ, 見てみてください.**

**> CanSat開発団体さま  
CanSat紹介をしてもらいたいです!**

**文章と写真を平澤まで送ってください.**